

授業科目の学修成果の評価に係る取組

A P、C P、D Pに基づきアセスメントポリシーを示している。それに則り、単位の修得状況、単位認定については教育会議・単位認定会議にて認定する。

学則より抜粋

第3章 学科目、単位数及び授業時間数等

(学科目及び単位数)

第9条 本学校の第一学科の学科目及び単位数は、別表1のとおりとする。

(単位の計算方法)

第10条 1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、講義及び演習については、15時間から30時間、実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で、本校が定める時間の授業をもって1単位とする。

(学習の評価)

第11条 単位の認定は、講義、実習に必要な時間の取得状況と当該科目の評価（試験、学習状況、学習報告等）により行う。

2 出席時間数が授業時間数の3分の2以上に達した者は、その科目について評価を受けることができる。

3 授業科目の評価はS(90点以上)、A(80点～89点)、B(70点から79点)、C(60点から69点)及びD(60点未満)とし、C以上を合格とする。

4 病気その他やむを得ない理由により試験を受けることのできなかった者又は不合格の者に対しては、追試験又は再試験を行うことができる。

教育課程及び履修方法等に関する細則及び、学生生活に関する手引きより抜粋

(目的)

第1条 この細則は、学則第9条、第10条、第11条、第20条に基づき必要なことを定める。

(履修条件)

第2条 履修とは、各授業科目、教科外の活動とも原則として3分の2以上の出席をし、積極的に参加したことをいう。

2. 学則別表1(学科目及び単位数)をすべて履修しなくてはならない。

3. 特定の授業科目を履修するために、あらかじめ修得しておかなければならない先修条件科目がある。

| 科目 | 先修条件科目 |
|----------|----------|
| 基礎看護学実習Ⅱ | 基礎看護学実習Ⅰ |
| 各専門領域実習 | 基礎看護学実習Ⅱ |

(科目認定評価)

第3条 科目認定評価は、終講試験、臨地実習評価、追試験、追実習、再試験、再実習、再々試験、臨時試験(実習)とする。

2. 科目ごとに所定の履修時間の3分の2以上の出席をもって、試験を受ける資格が得ら

れるものとする。

3. 試験の方法には、筆記試験・口頭試験・課題レポート・実技試験・実習評価等がある。
4. 授業料、その他納入金の未納者は、受験することができない。
5. 臨地実習においては、再々実習は行わない。
6. 試験の実施方法及び評価方法は、履修規程に定める。
7. 前項にかかわらず、学校長がやむを得ないと認める場合はこの限りではない。

(評価及び単位・進級の認定、成績の通知)

第4条 試験、実習評価及び単位の認定について次のとおり定める。

(1) 科目の試験及び実習の評価は、100点満点とし、60点以上を合格とし当該科目の単位を認定する。

(2) 学籍簿には、100～90点をS、89点～80点をA、79～70点をB、69～60点をCと記載する。

(3) 進級の判定に必要な単位数は、1年次末での未修得単位が3単位以下、2年次末での未修得単位が2単位以下の者とする。

2. 単位修得の認定がなされなかった者について、補講、再試験を実施し、修得の機会を再度与えることがある。

(1) 単位認定会議後に進級判定を審議し、各学年末に成績証明書を本人及び第一保証人に開示する。

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

5段階の成績評価とGPA(Grade Point Average)制度を導入する。

学生ひとり一人が、自からの履修管理に責任を持ち、主体的、意欲的に学習することを目的としている。

すなわち、GPA評価は、成績評価指標の一つであり、成績評価基準を明確にし、教育の質の保証(学修のアウトカム評価)を図ることに有効な指針とされている。学生は学修状況をセルフチェックし、学習計画の立案、進路選択に活用していく。

学則に基づき、授業の評価を5段階評価とし、S・A・B・C・Dごとに評価の範囲を定める。

成績評価とGPA(Grade Point Average)

4～0点までのGP(Grade Point)に換算する。

| 評価 | | 評点 | Grade Point | | 学籍簿記載 |
|--------------|----|--------------|----------------------------|-----|-------|
| 合格 | S | 90点以上 | 総単位数 として分 母の計算 基礎 | 4.0 | あり |
| | A | 80点以上 90点未満 | | 3.0 | あり |
| | B | 70点以上 80点未満 | | 2.0 | あり |
| | C | 60点以上 70点未満 | | 1.0 | あり |
| 再試修得 | C▽ | 再試・再履修にて単位修得 | | 0 | あり |
| 不合格 (未修得) | D | 60点未満 | 0 | あり | |